**産学連携アンケート**

今回は当社との産学連携によるシステム開発プロジェクトにご協力いただきましてありがとうございました。

以下のアンケートへのご協力をお願いします。（出来るだけ具体的に記入をお願いします。）

担当プロジェクト：MM(出席管理支援システム)

氏名　： 河原慎之介

Q）今回のプロジェクトでのあなたの役割・担当は何でしたか？

DB設計

PHPコーディング

Q）今回のプロジェクトでこだわったこと、注意したことは何ですか？（チーム、個人それぞれ教えて下さい）

チーム： 人の心を掴むのが得意ではないため、技術的な面で貢献できるよう努力しました。

個人： 自分の担当分野はできるだけ早く終わらせ、チームメンバーのヘルプができるよう心がけました。

Q）今回のプロジェクトで困難だったことは何ですか？また、それに対してどのように対応しましたか？（チーム、個人それぞれ教えて下さい）

チーム： 各自の能力不足とチーム内の不和が大きな問題だったと考えています。

各自の能力不足については、各メンバーが抱えている問題への対処を私の方で積極的に行うようにしました。

また、私が直面した問題については、休日を利用したり教師に教えてもらったりして、なるべく早期に解決できるよう心がけました。

チーム内の不和については、私は何もしておりません。

当初はリーダーとして解決できるよう努力したつもりでしたが一向に上手くいかず、己の能力不足を痛感しました。

このままではチームとして上手く回らないと考え、リーダーを他のメンバーに代わってもらい、自分は開発に専念しました。

個人： 正直なところ、ストレスとの向き合い方に一番苦労しました。

学校では極力表には出さず、淡々と自分の役割をこなし、家ではどうしても疲れている時は無理をせず休むよう心がけました。

Q）今回のプロジェクトであなたはどのように自分の役割・担当を実行しましたか？また、それ以外にも貢献したことがあれば教えて下さい。

できるだけ優先度を決めてかつ早期に進めることで、他メンバーの作業を遅延させないようにしました。

また、他メンバーとのアルゴリズム上の衝突などは、極力私の方で吸収するようにしました。

担当外の貢献としては、メンバーの抱えている問題の解決、顔の認証の実装、gitの管理などを行いました。

Q）今回のプロジェクトでの反省点があれば教えて下さい？ （どういう点を反省して今後はどうすれば良いと考えているのか具体的に教えて下さい。）

リーダーとしての仕事をしていた時、メンバーに対しての要求が高すぎたと反省しています。

私はできるだけ良いものを作りたいという思いがあり、そのための努力も惜しまないという考え方ですが、その私個人の思い・考え方をメンバーにも強要してしまったことは良くなかったと考えています。

今後は、当面は他人に干渉せず、淡々と自分の作業を行うようにしたいと思います。

また、将来的には、人の心を上手く掴んで、良い方向にメンバーを導けるようになる必要があると考えています。

Q）今回のプロジェクトであなたは得たものや成長できたことがありますか？ （何を得て、どのような面で成長できたかなど教えて下さい）

チームで作業を行うことの難しさを実感しました。

考え方が異なる他人と協力することが、こんなにも困難なことだとは、実際に問題に直面するまでは考えてもいませんでした。

一方、自分と考え方が同じである自分を管理することはとても簡単だと思うようになり、その点も成長することができたと考えています。

Q）今回のプロジェクトであなたの担当したプロジェクトに点数を付けるとしたら百点満点中何点ですか？ また、その理由を教えて下さい。

100点満点中20点です。

理由：結果として、実際に動くシステムが完成させられなかったという点において、プロジェクトとしては一番良くなかったと考えています。

加えて、企画開発の過程についても、あくまで私の主観ではありますが、私を含めた全員が各自できることをやり切ったとはあまり思えません。

結果として良いものができているのであれば、過程はある程度無視もできますが、完成もせず、その過程も決して良いものではなかったと感じています。

しかし、私が満足していないとはいえ、忙しい中で己の考えを抑えて努力してくれたメンバーがいることもまた事実です。

よって、これらを踏まえた上で100点満点中20点としました。

Q）卒業後、どのような就職先を希望していますか？（勤務地、従事したい業務など、就職先に希望することがあれば教えて下さい。）

SEやDBエンジニア、プログラマーを希望しています。

就職先に希望することとしては、良い仕事を大切にする社風を希望しています。

Q)その他、ご意見・ご感想などあればお聞かせ下さい。

学生の能力をきちんと把握した上で、提案依頼やチーム編成をしてもらいたいと感じます。

正直なところ、このメンバーの現状の能力で、この開発は無理があります。

私の班に限らず、できる人が後期終盤、多くの他のメンバーの作業抱え込んで、結局その人たちがなんとか形にするということが今までのチーム開発では繰り返されています。

この状態は、できない人にもできる人にも、よくないものだと思います。